

平成 21 年 12 月 3 日

各 位

上場会社名 株式会社ダイサン  
 代表者名 代表取締役社長 三浦基和  
 (コード番号 4750 大証第2部)  
 問合せ先 取締役副社長 金山修二  
 (TEL: 06-6243-6341)

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 6 月 3 日に公表した業績予想および配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 4 月期 第 2 四半期業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 21 日～平成 21 年 10 月 20 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表 (A)	3,600	△100	△150	△150	△19 83
今回修正予想 (B)	2,797	△78	△99	△113	△15 02
増減額 (B-A)	△802	21	50	36	—
増減率 (%)	△22.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 4 月期第 2 四半期)	3,969	112	122	△207	△27 29

(2) 平成 22 年 4 月期 通期業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 21 日～平成 22 年 4 月 20 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表 (A)	7,600	150	130	50	6 61
今回修正予想 (B)	6,600	130	100	5	0 66
増減額 (B-A)	△1,000	△20	△30	△45	—
増減率 (%)	△13.2	△13.3	△23.1	△90.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 4 月期)	7,124	△25	△11	△275	△36 28

### (3) 修正の理由

昨年来の景気低迷からの住宅市場環境の回復スピードは当社予測より緩やかで、依然として厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社におきましては、労働安全衛生規則の改正に対応して「ビケ足場手すり先行工法」の普及を促進し、「ビケ足場施工士」・「ビケ足場診断士」二つの社内検定制度を発足させて施工品質の改善に力を注ぎ、新市場・新分野の開拓やコストダウンに努めてまいりましたが、新設住宅着工戸数の前年割れなど、建設・住宅市場自体の大幅縮小の影響を余儀なくされた結果、当第2四半期累計期間における業績は前回予想を下回ることとなりました。

また、通期業績予想につきましても、個人消費低迷の流れから住宅市場環境の回復には不透明な状況が続くことが予想されるため、売上高、損益面とも前回予想を下回る見込みであります。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 修正の内容

(基準日)	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成21年6月3日発表)	円 銭 5.00	円 銭 5.00	円 銭 10.00
今回修正	0.00	5.00	5.00
当期実績	—		
(ご参考) 前期実績 (平成21年4月期)	5.00	5.00	10.00

### (2) 修正の理由

当社は、安定した配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定しております。こうした当社の基本方針に変更はありませんが、今回、第2四半期の業績が赤字計上となるため、中間配当については無配とさせていただきます。

また、上記修正に至った結果を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、役員報酬の一部カットを予定しております。

以 上